

信徒の声

教会生活を通して

阿久根ルーテル教会 東山義夫



私がつとめていた1975年頃の鹿児島県教職員員の人事異動は、県を13地区に分け、退職まで僻地を含めて3地区経験しなければならぬというものでした。1977年阿久根教会を後に離島僻地に赴任、3年間の勤務を終えました。3地区目は妻の実家のある鹿児島市近郊の地区に転勤する

Q 公立学校の教員として県下全域を転勤することが普通であるにもかかわらず、この教会に留まっているのはどうしてですか。

自分がつとめていた1975年頃の鹿児島県教職員員の人事異動は、県を13地区に分け、退職まで僻地を含めて3地区経験しなければならぬというものでした。1977年阿久根教会を後に離島僻地に赴任、3年間の勤務を終えました。3地区目は妻の

ように勧められ、そこを生活根拠地にするため屋敷も買い求めました。1980年3月、人事異動の希望調書を出す朝与えられたのが、「すべて多く与えられた者は、多く求められ、多く任された者は、更に多く要求される。」(ルカ12・48)のみ言葉でした。

自分は多く与えられた者であること。主のために多くの働きを求められている者であること。そのことを平され、即座に自分を必要としている阿久根教会のあるもとの地区に戻り、そこから第3地区

へ通勤するようにし、2002年定年退職するまで阿久根教会につながっていることができ、現在に至っています。

Q ギデオン協会の働きをされていますが教会とどのように関わっていますか。

1999年ギデオン協会鹿児島西北支部が発足し、ギデオン協会の働きとして中高生に聖書を無料贈呈することを通して教会の大切な使命の一つである御言葉の宣教が、

毎月『聖書贈呈報告』ハガキで参加者の集合写真と次回贈呈計画が東山兄から伝えられ、知らせを受けた何名かが翌月参加されます。当日朝6時半から看板を立て数か所の配布ステーションを設置し、学生の登校を待ちま

牧師の声

私の愛唱聖句

清水教会・小鹿教会牧師 明比輝代彦



星はおのおの持ち場で喜びにあふれて輝き、その方が命ずると「ここにいます」と答え、喜々として、自分の造り主のために光を放つ。

松山市立素鷲(そが)小学校5年生のとき、今から60年前のことです。岡井先生という新任の先生が着任され、当時では珍しい「天文部」を創部されました。自分で持つことなどで出来ない「天体望遠鏡」を購入してください、部員は夜中に月の観察スケッチや、

土星の環を初めて見て驚き、泊まりこみで楽しい夜をすごしたものです。それ以来、天文に興味を持ち続け、70歳になる今日まで、その興味が尽きることはありません。

旧約聖書には「ヨブ記」9章9節に「神は北斗やオリオンを、すばるや、南の星座を造られた」とあります。聖書の民であるイスラエルの人々も、北斗七星やオリオン座の雄大な三ツ星たち、おうし座の「すばる」(正式にはプレアデス)「すばる」は和色の

つぶらな輝きを見て、星々の輝きと運行に創造主なる神様の御手を感じていたのです。

愛唱聖句として挙げたのは、聖書正典66巻でなく、旧約聖書続編13書の1巻、「バルク書」の一部です。神様の目から見れば、私たち被造物は「星」です。人を含むすべての被造物は、創造の秩序と神様の御心により、それぞれの持ち場で、喜びにあふれて輝く存在なのです。星々の輝きに「生かされている存在の喜び」が証しされています。童謡詩人の金子み

すは一つひとつの命の輝きを「みんなちがって、みんないい」と歌いました。

キリストの教会は、輝いている星々の集まりですね。輝かせてくださるのが、キリスト様ご自身ですから、自分がどんなに小さかろうが、弱かろうがかまわないのです。5月19日に清水教会の兄弟が64歳2ヶ月の生涯を終えて天に召されました。6年間がん闘病をされました。今年1月3日の主日礼拝に奥様と共に出席されたのが最期の礼拝でした。私は、召された方々を星に

なぞらえて記念し、その星を見るたびに想起しご家族のために祈りました。

この兄弟は「おうし座」の一等星アルデバランにしました。64光年の星ですから、この兄弟が生まれたころの光がいま届いているのです。過去と現在とが交差する神秘的な体験をいたします。

私が1971年から4年間遣わされた益田教会に、榎津重喜君という高校生が来ました。受洗し社会人としての長い生活後、牧師になる召しを受け神学校に入學しました。卒業1年前がんに倒れ召されました。彼は「双子座」の一等星カストルです。神学校のチャペルでの葬儀に際し、棺に牧師用ストロームも入れられたのは、忘れられないことです。

教会の喜びの輝きは、御子イエス様の十字架の愛と、勝利の復活に裏打ちされた賜物です。この喜びを輝かせつつ、共に歩み続けましょう。



《小山牧師から》
毎月『聖書贈呈報告』ハガキで参加者の集合写真と次回贈呈計画が東山兄から伝えられ、知らせを受けた何名かが翌月参加されます。当日朝6時半から看板を立て数か所の配布ステーションを設置し、学生の登校を待ちま

私の本棚から

杉山登志郎
「子ども虐待という第四の発達障害」
学研 2007



発達障害ということばが広く知られるようになってきました。最近では、大人になっても自分の発達障害に気づかず生活している方がいるのだという、発達障害の特性をやや強調し過ぎと思われる「警告」の書が本屋の棚にあふれています。

学研究によって明らかにされたからです。成人の精神医学の領域で、例えば、戦争や生死を分ける重大な事件などの強いストレスにさらされ、外傷後ストレス障害(PTSD)と診断された方の脳細胞(脳の一部)が委縮するという衝撃的な報告が発表されました。この報告が発表されました。この報告が発表されました。この報告が発表されました。

ご紹介する本の著者、杉山登志郎先生は児童精神医学のエキスパートの一人で、愛知県の高蔵寺教会の会員でもあります。ルーテル教会員に高名な専門家がいます。思うだけで、何か不思議に心強くなるのは筆者だけの思い込みでしょうか。

子ども虐待を発達障害の一類型と見なすべきか否かの議論は別にして、杉山先生の考え方が発達障害の臨床と研究に影響を与えたのは間違いありません。ただし、すべての発達障害が不適切な養育あるいは子ども虐待に由来すると杉山先生が主張しているのではないことを申し添えておきます。先生はこの問題を論じた多くの学術論文を発表されていますが、本書は平易に書かれていますので、子ども虐待と発達障害の関係を知らたいと思われる一般の方々に一読をお勧めする次第です。

さて、子ども虐待が第4の発達障害なら、第1から第3は一体どのような発達障害なのでしょう。杉山先生のお考えからすると、第1は古典的発達障害としての知的障害と身体障害、第2は自閉症とその近縁の発達障害、そして第3は、学習障害と注意欠陥多動性障害(ADHD)に代表される、いわゆる軽度発達障害となります。

横浜市中部地域療育センター
所長・日本発達障害学会会長
原 仁(むさし)の教会員

日本福音ルーテル教会の社会福祉施設の紹介 その4

社会福祉法人

ベタニヤホーム

理事長 丸山正昭

ベタニヤホームの名は、イエスさまがエルサレムの近く、ベタニヤ村のラザロとその姉妹の住んでいたところを憩いの場所とされたことで、この名をとってつけられたものです。

1923年(大正12年)、関東大震災で、夫や父親を失った母子たちのため、当時の内務省の委託を受け、墨田区江東橋に敷地千四百一十を借り受け、母子ホームと幼稚園舎を建築したのが生い立ちです。その後変遷がありましたが、1945年(昭和20年)3月10日の東京大空襲によって、ホームは灰燼に帰し、利用者は、13名の生残者を残し、20数名が死亡するという悲惨な状況に陥りました。

戦後1947年(昭和22年)、再度来日した、エーネ・パウラス宣教師の精力的な救済活動により、母子寮、菊川保育園、富士見保育園の三施設の建設を成しとげました。

その後、2007年(平成19年)に墨田区の要請により、待機児解消のため、

墨田区緑2丁目、こひつじ保育園を開園いたしました。さらに、墨田区の委託を受けて、平成14年に「両国子育てひろば」、また平成15年に10月より「文化子育てひろば」の二施設を開設しました。これらは、子育ての相談事業、親子が楽しく遊べるさまざまなプログラムを実施しており、利用者数は、年間両国が2万4千人、文化が3万2千人と好評です。

菊川保育園につきましては、昨年墨田区からの勧めで、国の「子ども安全基金」を利用して改築することにになり、7月1日着工、翌年8月31日完成の予定です。最近、社会事業から宗教色を排除する傾向がありますが、わたしたちも「ベタニヤホームはす



菊川保育園完成予想図



富士見保育園

べての事業をキリスト教の精神に基づいて行う」とベタニヤ憲章の第一にかかげております。聖書の言葉に「子どもたちを来させなさい。天の国はこのような者たちのものである」(マタイ19・14)とあるように、保育のわざを「子どもがかわいい」「子育ては楽しい」と思えるような働きを職員全体が心がけています。

高齢者伝道シリーズ(P2 委員会)

クリスチャンワーカー

日本福音ルーテル東京教会会員
高橋 睦



「あんたは神様に首根っこをひいて、〇〇と〇〇をひいておるんじやよ」高校を卒業し、具体的に社会福祉の仕事を考えている頃、岸千年先生に云われたことばです。もう三十年ほど前になるでしょうか。

日本ルーテル神学大学(現・ルーテル学院大学)キリスト教社会福祉コース卒業後の二十数年は、宗教を背景に持たない高齢者福祉施設の現場で働いていました。その中で、クリスチャンワーカーと

はいったい何だろう？ なかなか答えの見えない問いで、そのままにいました。

四年前に入職した東京老人ホームは、関東大震災直後に被災した高齢者の生活を守るためにルーテル教会が造った施設で、今でも毎朝の利用者の礼拝や、イースター礼拝、追悼礼拝などが自由参加で守られています。

人が、六〇人で満杯になる松山ルーテル教会で、入場無料のコンサートを開いてくださったのです。

「クリスチャンでなければできないお世話ではないとすれば、「クリスチャンだから」とはいったい何でしょうか。

職員も多くは、介護福祉士などの国家資格にチャレンジし、スキルを高めて、その専門性をよりどころの一つとして日々の業務にあたっています。私自身もそのようにしてきました。私たちは、クリスチャンワーカーは、キリストに支えられ



た使命感を持つことを土台にして、その専門性を活かし、目の前にいる方々と共にあり続けることが出来るのでしよう。

「神様に首根っこを掴まれている」ことを受け入れ、安心して。

世界の子ども支援チャリティコンサート 各地で大盛況



LCの連帯献金とJELCのアジア子ども支援に全額用いられます。以下は松山教会からの報告です。

日本福音ルーテル教会(JELC)／日本福音ルーテル社団(JELCA)の共同プログラム「世界の子ども支援チャリティコンサート」は、五月中旬から四週間にわたって全国九教会(博多、松山、甲府、三鷹、神戸、静岡、栄光、田園調布、聖パウロ)で開催されました。来場者は総計七五三・七六九二二円の献金は、JELC



二階も、玄関ロビーも、会堂内も補助椅子をおいて、二二〇人の大聴衆です。

でした。上野さんを松山に送ってくださった日本福音ルーテル社団の「世界の子ども支援計画」のために席上献金を募ったところ、十万七五〇円が集まり、深い感謝の思いに満たされました。

松山ルーテル教会としては、ただ音楽会を催したのではなく、まず町の人が、教会の会堂の中に入る機会を作ること、これを伝道の第一歩と考えるこのこと。この二年間、様々なイベントを実施してきました。今回の成功には、信徒

(少数しかいない)が招待ハガキを多く配り、クチコミで伝えたことがいざばん有効でした。伝道の成果です。マスコミでは、朝日と読売だけが前日に小さく載せてくれました。ローカルの生活情報誌と地元のアート新聞からは黙殺されました。マスコミとのかかわりは、これからの課題です。もっと早めに、詳しい情報を流さなければなりません。市会議員のひとり、コンサートにかけつけてくれました。市会議員、県会議員が礼拝に来る教会を夢見ているので、これも、踏み出しの第一歩です。(松山ルーテル教会役員会)

世界のルーテル教会の動向 (総会員数)

事務局宣教室

今年7月20日から27日にかけてドイツのシュトゥットガルトで第11回ルーテル世界連盟大会が7年ぶりに「日々の糧を与えてください」というテーマの下で開催される。世界各地のルーテル教会から418名が参加する予定でいる。

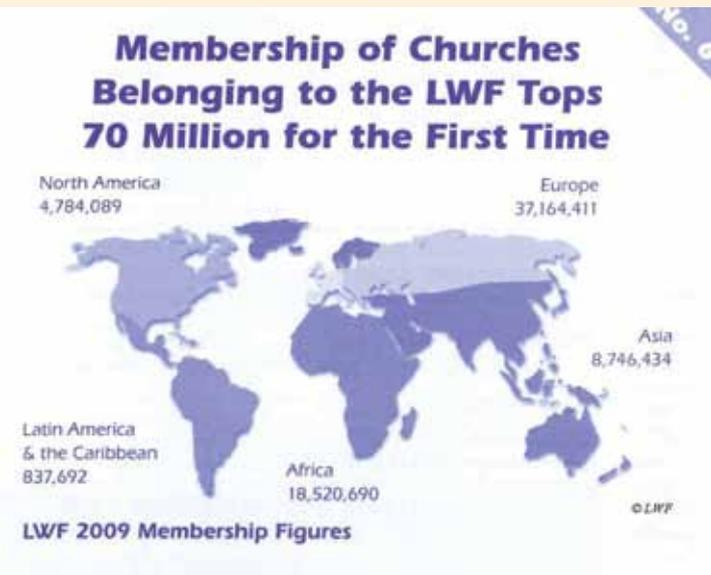
今年の春に、ルーテル世界連盟(LWF)が2009年度統計としてまとめた、LWFに所属している140教会の総教会員数は、前年の2008年度より、1,589,225人増加して、70,053,316人である。これはヨーロッパ地域での教会合同及びアフリカとアジアの教会員の増加現象によるものであるが、ラテン・アメリカ、カリブ海、及び北アメリカのルーテル教会員は僅かながら減少傾向を示している。

地域別に会員数を見ると、アフリカ大陸全土では18,520,690人(44教会)。その主な内訳はタンザニア530万人、エチオピア529万人、マダガスカル300万人、ナイジェリア205万人。

アジア全体は8,746,434人(65教会)。その主な内訳はインドネシア563万人、インド191万人、パプアニューギニア104万人、マレーシア10万人、ホンコン5万人、日本3万人。

ヨーロッパ大陸は37,164,411人(56教会)。その主な内訳はドイツ1,293万人、スウェーデン675万人、デンマーク449万人、フィンランド447万人、ノルウェー401万人、オランダ210万人。さらに、ELCAとカナダのルーテル教会を有する北アメリカは、4,784,089人である。

なお、日本福音ルーテル教会と教会間の宣教協力関係を築いている、ドイツ・ブラウンシュバイク教会は39,500人、ブラジル・ルーテル告白福音教会は717,000人、アメリカ福音ルーテル教会は4,623,301人である。



牧師補研修報告

2009年4月に任用された、鷺見達也、小山茂、崔大凡、汲田真帆の4名の牧師補を対象に実施された2009年度牧師補研修は、3月の新任・牧師補研修(市ヶ谷センター)、10月(福岡・二日市教会)の中間研修さらに5月17日から18日の二日間、最終研修を市ヶ谷センターで行い、所定の研修を修了した。

5月の最終研修では所定の評価表に従って提出された「牧師補の自己評価」「指導牧師の立」

評価、「信徒の側からの評価」に基づき、一年間の振り返りと教会職務を遂行するところで、6月常議員会では各々が所属教会常議員会を通して、牧師への身分変更の申請が提出され、承認された。ただし、汲田真帆牧師補は最終研修において休養中であったので、牧師補から牧師への身分変更申請の取り扱いは回復状況の見定めも含めて、指導牧師と東教会常議員会に委ねることとした。

青田 勇

2010年度 日本福音ルーテル教会 教師試験実施のお知らせ

2010年度の日本福音ルーテル教会の教師試験を左記要領にて実施いたします。教師試験を受けようとする志願者は左記書類を整え、教会事務局にご提出くださいますよう、よろしくお願いいたします。

- 記
- 提出書類
 - 1 教師志願書
 - 2 履歴書(字歴職歴、信仰歴、家庭状況等を記入すること)
 - 3 教籍謄本(所属教会教籍簿の写し)
 - 4 成年被後見人または被保佐人として登記されていないことの証明書(法務局交付のもの。任用試験時に必要になります)
 - 5 所属教会牧師の推薦書
 - 6 神学校卒業(見込)証明書及び推薦書
 - 7 健康診断書(事務局に所定の用紙があります)

- 提出期限(期限厳守) 2010年9月17日(金)午後5時までに
- 期間 最長一ヶ月
- 研修受入国
 - アメリカ(サウスキャロライナ・シッド/ECCA)
 - フィンランド(ルーテル福音協会)
 - ドイツ(ブラウンシュ

「No.77」の「福音版」の発行について
本紙福音版につきましては、諸般の事情により9月号、10月号、11月号は休刊とし、12月号をクリスマス特集として発行いたします。

「No.77」の「福音版」の発行について
本紙福音版につきましては、諸般の事情により9月号、10月号、11月号は休刊とし、12月号をクリスマス特集として発行いたします。

公告

この度左記の行為を致しますので、宗教法人法第二三条の規定に基づき公告致します。

二〇一〇年六月一〇日

宗教法人
日本福音ルーテル教会
代表役員 渡邊 純幸

信徒利害関係人 各位

！浜名教会 集会室新築
・種類 集会室(二階)
・構造 鉄骨造キースト
ンプレート葺

・面積 約五〇一(ユニツトハウス使用)
・種類 大牟田教会 建物取壊
・種類 居宅(二階)
・構造 木造セメント瓦葺
二階建
・面積 一階七二・〇七
二階一三・二二
・理由 築後五十三年を
経過、老朽化に
よる損傷激しく
危険であり、数
年来無人にて近
隣にも無用心で
あるため。

教会事務局提出
提出先
日本福音ルーテル教会常議員会長
渡邊純幸 宛
試験日及び試験内容
直接本人に連絡します。

「希望の方は、教区長を通してお申し込みください。なお、研修人数は、各国一名となっております。お問合せは、事務局宣教室へ。」

教会手帖住所録の訂正
田中博二先生メールアドレス
hironaka@heron.ne.jp
hironaka@heron.ne.jpの誤り
です。お詫のし訂正いたします。

「希望の方は、教区長を通してお申し込みください。なお、研修人数は、各国一名となっております。お問合せは、事務局宣教室へ。」